

## 平成19年度 東京都福祉保健基礎調査の概要

## 1 調査の対象

- (1) 東京都内に居住する小学生までの子どもを養育する世帯で、住民基本台帳から無作為に抽出した4,800世帯
- (2) 東京都内に居住する20歳未満の子どもを養育するひとり親世帯で、住民基本台帳から無作為に抽出した1,200世帯
- (3) 上記(1)及び(2)の世帯の子どもの父親及び母親(父親及び母親に代わり、子どもを養育している人を含む)

## 2 調査方法

- (1) 調査員が調査対象世帯を訪問し、面接聞き取りの上、調査票①(世帯票)を作成する(面接他計式)。
- (2) 福祉、保健及び医療に関する実態と意識調査は、満20歳以上の世帯員を対象に調査票②(意識票)の留置自計式による。

## 3 集計の対象

	調査の客体数	集計対象	回収率
小学生の子どもを養育する世帯	4,800世帯	3,912世帯	81.5%
20歳未満の子どもを養育するひとり親世帯	1,200世帯	592世帯	49.3%
上記世帯の子どもの父親、母親等	10,800人	7,988人	74.0%

## 4 統計編に掲載されている主なクロスデータ

## (1) 子育てをされていて日ごろ感じること【資料4】

- 世帯類型(子供の就学状況)別
- 父母の年齢別
- 子供の人数別
- 共働きの状況別
- 1日あたりの実労働時間別 など

## (2) 家事・育児の分担割合【資料3(表2-3、4)】

- 父母の年齢別
- 共働きの状況別
- 1日あたりの実労働時間別
- 帰宅時間別 など

「平成19年度東京都福祉保健基礎調査報告書」より作成